

有機銅水和剤 オキシンドー水和剤 80	取扱メーカー： 日産、日農 原体メーカー： ———
成分： 8-ヒドロキシキノリン銅〔PRTR・1種〕……………80.0% その他 PRTR 該当成分： ドデシル硫酸ナトリウム〔PRTR・1種〕……………1.4%	性状： 黄緑色水和性粉末 45 μm 以下 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 保護殺菌作用があり，総合殺菌剤として使用できる。
- 散布液の物理性に優れ，スピードスプレーや及びスプリンクラーによる多量散布に適する。
- 耐性菌出現の報告例がない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 落葉果樹に使用する場合，病害の感染初期から7～15日ごとに散布する。
- 芝の雪腐病防除には根雪前に1 m²当り所定濃度の希釈液1～2 ℓを10～14日間隔で2～3回散布する。なお1回散布の場合にはなるべく根雪近くに行く。
- 芝のコケ類防除には薬量として1 m²当り2.5gを芝生育期のコケ類発生期に10～14日間隔で2～3回散布する。
- ベントグラスに使用する場合，夏期高温時に連続散布すると薬害を生じるおそれがあるので所定量を厳守する。
- ももに使用する場合，発芽後の若葉には薬害を生じるおそれがあるので，展葉後の散布はさける。
- 麦類の紅色雪腐病，雪腐小粒菌核病に使用する場合，なるべく根雪近くの晴天の日を選んで10 a当り100～200 ℓを散布する。
- 本剤は病害多発時の使用では効果が劣る場合があるので発生が少ない時期又は発生初期から1～2週間おきに予防的に散布する。
- シクラメンに使用する場合，葉と花に汚れを生じるおそれがあるので，必ず展着剤を加用して散布する。

- はくさいに使用する場合，幼苗期，高温期には薬害を生じるおそれがあるので，過度の連用をさける。
- はくさいの軟腐病などの細菌性病害防除に使用する場合，発病前～発病初期から予防的に散布する。
- 石灰硫黄合剤，水和硫黄剤との混用は薬害のおそれがあるのでさける。
- 水溶性内袋入りの製剤を使用する場合には，次のことに注意する。
 - 内袋は，濡れた手で触らない。
 - 外袋の開封後は，一度に使いきるのが望ましいが，保管する場合は，密封して，湿気を帯びないように注意する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 適用作物（りんご，かんきつ，なし，かき）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 共通注意事項8，適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 自動車などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので，散布液がかからないよう注意する。
- 甲殻類，藻類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 眼に対して刺激性がある。
- 共通注意事項6，街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項を参照。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	有機銅を含む農 薬の総使用回数
み か ん	黒点病 黄斑病	800～1000 倍	200～ 700 ℓ	30 日前まで	5 回以内	散布	5 回以内
	そうか病 炭疽病(さび果)	800 倍					
か ん き つ (みかんを除く)	黒点病 黄斑病	800～1000 倍		14 日前まで	3 回以内		3 回以内
	そうか病 炭疽病(さび果) 幹腐病	800 倍					
り ん ご	黒星病 黒点病 斑点落葉病	1200～1600 倍		14 日前まで	4 回以内		7 回以内 (塗布は3回 以内, 散布 は4回以内)
	輪紋病 すす点病 すす斑病 褐斑病 炭疽病	1200 倍					
マルメロ か り ん	黒点病	1200～2000 倍		3 日前まで	9 回以内		4 回以内
な し	黒斑病 黒星病				12 回以内 (塗布は3回 以内, 散布 は9回以内)		
	輪紋病	1200～1600 倍		14 日前まで	5 回以内		8 回以内 (塗布は3回 以内, 散布 は5回以内)
か き	炭疽病 落葉病 うどんこ病	1000～1400 倍					3 回以内
も も	縮葉病	1000 倍		発芽前～ 開花直前 まで 但し, 収穫 60日前まで			
おうとう	褐色せん孔病	1200 倍		収穫終了 後～落葉 期まで	3 回以内		
はくさい	軟腐病	800～1200 倍	100～ 300 ℓ	30 日前まで	5 回以内	5 回以内	
	べと病	800 倍		21 日前まで			
レ タ ス	腐敗病	1200 倍		14 日前まで	3 回以内		3 回以内
キャベツ	黒腐病 軟腐病	1000 倍		30 日前まで	8 回以内		8 回以内
こんにゃく	腐敗病	400 倍	100～ 200 ℓ	根雪前	2 回以内	2 回以内	
麦 類 (小麦を除く)	紅色雪腐病 雪腐小粒菌核病		60～ 150 ℓ	60 日前まで	5 回以内	5 回以内 (種子への処理 は1回以内)	
小 麦	眼紋病						
い ち ご シクラメン	炭疽病	1000 倍	100～ 300 ℓ	育苗期	3 回以内	3 回以内	
				発病初期	5 回以内	5 回以内	

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	有機銅を含む農 薬の総使用回数
芝	雪腐病	250～500 倍	1～2 ℓ /m ²	根雪前	3 回以内	散布	5 回以内
		40～80 倍	0.2 ℓ /m ²				
西洋芝 (ペントグラス)	かさ枯病	200 倍	0.5 ℓ /m ²	発病前～ 発病初期	5 回以内		

作物名	適用雑草名	使用時期	希釈倍数	使用液量	本剤の 使用回数	使用 方法	有機銅を含む農 薬の総使用回数
西洋芝 (ペントグラス)	コケ類	コケ類発生期	80～120 倍	0.2～ 0.3 ℓ /m ²	5 回以内	散布	5 回以内